

(様式1)

# 平成17年度 事務事業評価表

記入年月日	平成17年4月19日		記入者		内線	2729
部 名	経済部	課 名	産業振興課		課長名	高部 博
事務事業名	優良従業員等表彰費					
予算上の事務事業名	優良従業員等表彰費					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	31210		
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして					
政 策 名	第1章 立地特性を生かした産業の振興をめざします					
基本施策名	第2節 中小企業の育成					事業開始年度
施 策 名	第1施策 経営安定化と経営革新の支援					昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	相模原市優良事業所表彰要領 / 相模原市優良店舗表彰要領 / 相模原市優良従業員表彰要領					
3 個別計画の概要	概要					
計画名						
計画年次		年度～		年度		
4 事業形態の区分	啓発・広報・イベント ▼					
5 事業概要						
(1) 事業の目的 (何のために行うのかまたはもたらしたい成果)						(2) 対象 (誰、何)
相模原市の商工振興のため、経営の合理化や生産性の向上、勤労意欲の向上等に貢献した優良事業所、優良店舗、優良従業員として表彰し、市内産業の発展を図る。					市内商工事業所及び店舗、従業員 (商工会議所の推薦等)	
(3) 平成16年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。						
平成16年11月9日 (火) 午後2時から、相模原市産業会館にて相模原市商工業優良従業員等表彰を相模原商工会議所と共同開催。表彰の後、受賞者を対象に講演会を開催。 優良事業所 3事業所、優良店舗 3店舗、商工業優良従業員 40人 (商業20人、工業20人) 講演「いろんなチャレンジしてみませんか」 講師 益子 直美						
6 関連・類似事業や他市の状況						
(経済部関連) 相模原市技能功労者表彰、相模原市優良農業者表彰 (他部関連) 相模原市保健衛生功労者表彰、相模原市社会福祉功労者表彰 (他市の状況) 県優良工場表彰、県優良組合及び役員表彰 (商工業)、県地域共生型工場表彰等						
7 事業費の推移	[単位:千円]					
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)	
事 業 費	137	142	142	135	135	
一般財源	137	142	142	135	135	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	476	476	476	476	476	
事業コスト合計(a)	613	618	618	611	611	
8 事業効率・・・ (複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)						
主たる事業名	優良従業員等表彰費			対象名称 (単位)	経費 / 1人	
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)	
事業コスト(主たる事業)	613	618	618	611	611	
対象数	56	56	46	46	46	
単位あたり経費(円)	10,946	11,036	13,435	13,283	13,283	
前年度比		1.01	1.22	0.99	1.00	

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化						
指標名 (単位)	対象者増加率		指標式と指標の説明	増加率の確認により、目的達成度合をみる。		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)	
実績	56.0	56.0	46.0			
目標	57.0	56.0	56.0	46.0	46.0	
目標達成度	0.98	1.00	0.82			
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標						
指標名 (単位)	表彰式出席率		指標式と指標の説明	表彰の実施による、商工業者の意識高揚及び産業の振興の指標として出席率から確認。		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)	
実績	46.0	48.0	40.0			
目標	56.0	56.0	46.0	46.0	46.0	
目標達成度	82.1	85.7	87.0			
11 個別評価						
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】						
B	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。				
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。				
	<input type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。				
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】						
C	<input type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。				
	<input type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。				
	<input type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。				
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】						
B	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。				
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。				
	<input type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。				
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】						
無	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。				
12 総合評価						
(1) 自動判定結果						
	〔 〕：良好な状態を維持する事業					
	〔 〕：概ね良好な状況である事業					
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業					
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業					
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明			
見直し	<input type="checkbox"/>	拡充・充実				
	<input type="checkbox"/>	現状維持				
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 表彰基準等の見直しを図り、事業目的のための強化を図るとともに、費用対効果を高める。			14 課題として認識されたこと 表彰対象基準や会議所からの推薦内容の見直しなど表彰のあり方の抜本的な見直しの検討が必要である。			
15 二次評価						
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント			
見直し	<input type="checkbox"/>	拡充・充実				
	<input type="checkbox"/>	現状維持				
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				
			効果的な事業実施方法を検討をする。			